



世界初のバリアフリー楽器サイミス ～ 障害種を超えて ～



何ができるのかな

- ・ だれでも、簡単に、「カノン」の本格的な演奏が楽しめます。伴奏もあります。
- ・ 尺八の音色で「荒城の月」を、バイオリンの音色で「なごり雪」を抑揚をつけて演奏できます。
- ・ 難しい曲「インザムード」も演奏できます。



図1 楽器サイミスの構成
楽譜を内蔵しているので Cymis (Cyber Musical Instrument with Score) (サイミス) と呼びます。



スイッチによる演奏 (テンポ)

スイッチを押して自分のテンポ(拍子)で楽曲を演奏します。スイッチは最大4個使用可能です。スイッチの置き場所を工夫し、**上肢のリハビリに!**



タッチパネルによる演奏 (メロディ)

タッチパネル上に表示された音符を押して、楽曲の演奏をします。音階、音の長さを自由に変えることができます。**脳機能の活性化に!**



笛による演奏 (メロディ)

管楽器のように演奏ができます。強く吹けば大きな音が出ます。楽しみながら、**呼吸機能を強く**することができます。



Q だれでも使えますか

A cymisの演奏はどなたでもできます。画面上に表示される音符を押して、簡単に演奏できます。ただし、間違えて音符以外を押すと、曲とは異なる音になります。邦楽、クラシック、洋楽、童謡・唱歌などの曲(計約100曲)を準備しています。

Q サイミスを購入すれば直ぐにでも施設や学校で利用者さんや生徒さんに使ってもらえますか?

A 施設職員か指導される先生がパソコンとサイミスの演奏について少しの知識を持っておれば、当初は十分です。ご担当の方にお尋ね下さい。あるいは info@cymis.jpへメールでお問い合わせください。

cymis研究会 (代表 赤澤堅造 大阪大学名誉教授 大阪工業大学教授)
ホームページ <http://www.cymis.jp>

本発表における写真掲載等の同意をいただいています。

本研究は一部「財団法人三菱財団」の研究助成を受けている。